

四国圏広域地方計画の目次構成(案)

第1部 計画策定の意義と計画の性格

1. 策定の意義 2. 計画期間 3. 計画の性格

第2部 四国圏の発展に向けた基本方針

第1章 四国圏を取り巻く状況

第1節. 社会の潮流(人口減少・高齢化の急速な進行、災害・環境問題等の安全に対するリスク・不安の増大、産業技術の高度化・情報化の進展 等)

第2節. 四国圏の特徴(強み:美しい自然風景、独自の歴史・文化の存在 等 弱み:社会経済面・生活利便性面の格差とインフラ整備の遅れ 等)

第3節. 四国圏の課題

人口減少・高齢化が全国平均より早く進行する中での圏域の発展

(1)災害や環境に対する
安全・安心の確保

(2)外部環境変化に対応し
た産業活性化の展開

(3)豊富な地域資源の活
用と魅力の創出

(4)圏域内外における結
びつきの強化

(5)中山間地域・半島及び島し
ょ部等の活性化と都市にお
ける活力の向上

第2章 四国圏の将来像

第1節. 基本方針

地域の強みを活かし、圏域全体の連携によって自立的に発展する
「癒やしと輝きのくに」四国の創造

第2節. 四国圏の発展に向けた目標

(1)安全・安心を基盤に、快
適な暮らしを実感できる
四国
～心穏やかに暮らせるや
すらぎの実現～

(2)地域に根ざした産業が
集積し、競争力を發揮す
る四国
～グローバル化を生き抜
く産業群の形成～

(3)歴史・文化、風土を活か
した個性ある地域づくり
を進め、人をひきつける
四国
～おもてなしの心あふれ
た癒やしの実現～

(4)東アジアを始め、広域
的に交流を深める四
国
～進取の息吹を与える
交流の創出～

(5)中山間地域・半島部・島
しょ部等や都市が補完し
あい活力あふれる四国
～農山漁村と都市の共
生～

第3部 四国圏の発展に向けた戦略的取組

第1章 安全・安心を基盤に、 快適な暮らしを実感できる四国

第1節. 災害に強い地域をつくる
(1)東南海・南海地震等大規模
災害発生時における被害の抑
制と迅速な復旧
(2)災害時の交通・情報ネットワ
ーク強化
(3)減災に向けた地域との相互
連携と住民一人一人の防災に
対する意識の高揚
(4)広域的な応援体制の構築

第2節. 自然・地球環境との調和
を高める
(1)失われつつある自然との共
生
(2)森林、農地、河川流域の適
切な整備・保全と水資源の確
保
(3)河川、海洋環境の保全や循
環型社会の形成に向けた広
域的取組の推進
(4)自然と地球にやさしい、暮
らし方と事業活動の推進

第3節. 地域の暮らしの快適性を
高める
(1)安全・安心な住生活環境づ
くり
(2)必要な社会基盤整備の推進
(3)地域づくりの担い手の育成と
多様な主体が参加できる仕組
みづくり

第2章 地域に根ざした産業 が集積し、競争力を發揮する四国

第1節. 絶え間ないイノベーショ
ンにより世界に通用する産
業を育てる
(1)イノベーション促進活動を牽
引するコア企業の創出
(2)圏域内の連携による集積力
の強化
(3)圏域外・世界との交流による
新たな事業展開の推進
(4)地域の協働による産業人材
の育成
(5)知的財産戦略の構築

第2節. 多元的成長力を持つ産
業集積を高める
(1)異業種との連携等による新
たな展開
(2)農林水産業の競争力の強化
(3)地域の特性・強みを活かし
た企業立地環境の整備

第3章 歴史・文化、風土を 活かした個性ある地 域づくりを進め、人を ひきつける四国

第1節. 美しい風土を形成し地
域の魅力を高める
(1)美しい自然を舞台とした地
域独自の風景づくり
(2)美しい自然・景観の保全と次
世代への継承

第2節. 歴史・文化的資源を継承
し地域の独自性を發揮する
(1)地域の歴史・文化の継承
(2)四国遍路をはじめ歴史・文
化を活かした新たな魅力の創
造

第4章 東アジアを始め、広 域的に交流を深める四 国

第1節. 東アジア・世界との交流
を活発化する
(1)国際ゲートウェイ機能の強化
(2)戦略的な情報発信・PRの強
化

第2節. 環瀬戸内圏や全国との
交流を活性化する
(1)交流を支える国内外との
ネットワークの強化
(2)四国圏の地域資源等の魅
力の全国への発信

第3節. 圏域内の交流を活性化
する
(1)各都市の魅力向上と相互連
携の強化
(2)圏域内における経済・観光・
暮らしを支える交通ネットワー
クの強化
(3)都市と中山間地域等との交
流促進

第5章 中山間地域・半島 部・島しょ部等や都 市が補完しあい活 力あふれる四国

第1節. 農山漁村(中山間地域
等)の暮らしと環境を支
える

(1)安心で暮らしやすい農山漁
村の形成(日常生活の利便性
向上)
(2)地域の魅力向上
(3)農林水産業の活性化

第2節. 都市の魅力・快適性を高
める
(1)集約型都市構造の実現と都
市機能の充実
(2)多様な主体が参加できる個
性あるまちづくり

第4部 広域プロジェクト

1. 安全・安心を基盤に、快 適な暮らしを実感できる四国

(1)「強い四国」災害対策プロジ
ェクト
(2)「緑の島四国」の環境を守る美
しい森林づくりプロジェクト
(3)清流とうるおいの水資源プロ
ジェクト
(4)豊かで美しい瀬戸内海環境
保全・利活用(瀬戸内・海の路
ネットワーク)プロジェクト
(5)「地球に優しい省資源・物質
循環型四国圏」プロジェクト
(6)地域医療・子育て支援プロジ
ェクト

2. 地域に根ざした産業が集 積し、競争力を發揮する四 国

(7)産業ネットワーク・クラスター形
成プロジェクト
(8)産業人材育成プロジェクト
(9)地域資源を活用した「四国の
食」プロジェクト
(10)農林水産業競争力強化プロ
ジェクト

3. 歴史・文化、風土を 活かした個性ある地 域づくりを進め、人を ひきつける四国

(11)「四国靈場八十八箇所とお
遍路文化」を核とした地域振
興プロジェクト
(12)瀬戸内海広域観光推進プロ
ジェクト

4. 東アジアを始め、広域的 に交流を深める四国

(13)国際ゲートウェイ機能の拡
大・強化プロジェクト
(14)「国内を身近に」交流・連携
プロジェクト
(15)「四国はひとつ」交流・連携
プロジェクト

5. 中山間地域・半島部・島 しょ部等や都市が補完し あい活力あふれる四国

(16)中山間地域等活性化プロジ
ェクト
(17)四国における都市機能の強
化・集約化プロジェクト

第5部 計画の推進に向けた 計画の進行管理、他圏域との連携、主体的参加と協働の仕組みづくり